

長期療養費計算書【様式⑪】の記入例

奨学金申込時点で療養を終えている人は、控除の対象になりません。
 また、領収書のコピーを提出できない場合は控除の対象になりません。

SAMPLE

スカラネットにて「長期療養者がある世帯」を選択した人で、貸与奨学金の特別控除を希望する場合は、本様式に必要事項を記入し領収書のコピーと一緒に提出してください。なお、長期療養中の家族がいる世帯の人でも特別控除を希望しない場合は提出不要です。

受付番号 1 2 3 4 5 6 7 8 - 1 0 0 - 0 0 0 0 1

申込者の氏名 奨学 まなぶ

対象者の氏名 奨学 太郎 申込者との続柄 祖父

(西暦) 2021年 8月 から現在まで長期的に療養しています。支出し

単発の入院がある場合にこちらに入院費を記入します。

奨学金申込時点からさかのぼって直近6か月分を記入します。

例を参考に、1か月の平均額を計算して、年額を算出します。
 $41,500 \div 6 \times 12$

6か月分を申告してください。(6か月以上の長期療養を始めた月以降の分を申告してください) 補てんされた金額は対象外です。

年 月	医療機関等 の保険分一部負担額	薬剤の調剤費	その他	(2) 単発の入院 医療機関(病院、介護施設) 等の保険分一部負担額
2021年 12月	8,500円	1,200円	円	円
2022年 1月	7,300円	1,200円	円	円
2022年 2月	8,500円	750円	円	89,000円
2022年 3月	8,000円	1,360円	円	円
2022年 4月	0円	1,500円	円	円
2022年 5月	9,200円	600円	円	円
計	(A) 41,500円	(B) 6,610円	(C) 円	
年間(推定)額	(D) [(A) ÷ 6 × 12] 82,999円	(E) [(B) ÷ 6 × 12] 13,219円	(F) [(C) ÷ 6 × 12] 円	(G) 89,000円

医療費の還付金額 (H) 30,000円

高額医療費、個人負担してください。 ※選定
 合算した金額から1か月の平均額を計算して、年額を算出します。
 $6,610 \div 6 \times 12$

合計 (D) + (E) + (F) + (G) - (H) 16万円

万円未満を切り上げて記入してください。
 (例) 86,015円 → 9万円

医療費と調剤費等、複数の支出がある場合は、各項目の年額を合算した後、還付金額を引きます。
 $(82,999 + 13,219 + 89,000) - 30,000 = 155,218 \Rightarrow 16$ 万円
 「年間(推定)額の合計」欄には、1万円未満を切り上げた金額を記入します。